YAMAHA

GUITAR/BASS TUNER

YT-1100

OWNER'S MANUAL / MODE D'EMPLOI
BEDIENUNGSANLEITUNG / 取扱説明書

YAMAHA
YAMAHA CORPORATION
P.O.Box 1, Hamamatsu, Japan
Printed in Hong Kong

このたびはヤマハ・ギター／ベースチューナー YT-1100をお買い求めいただき、ありがとうございます。
お使いになる前に、この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくご使用ください。また、お読みになった後は、保証書と共に大切に保管してください。

安全へのこころがけ

火災・感電・人身傷害の危険を防止するには

～以下の指示を必ず守ってください～

絵表示について

この「安全へのこころがけ」は製品を安全に正しくお使いいただき、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をして説明しています。
絵表示の意味をよく理解してから、本文をお読みください。

絵表示	意味	例
⚠	注意（危険・警告を含む）を促す内容があることを告げるものです。	
⊘	禁止の行為を告げるものです。	例：→ 分解禁止
●	行為を強制したり指示する内容を告げるものです。	例：→ 電源プラグをコンセントから抜く

⚠警告

この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡又は重傷を負う危険の恐れがある内容を示しています。

- ⚠ この機器を使用する前に、以下の指示と取扱説明書をよく読んでください。
- ⊘ この機器を分解したり、改造したりしないでください。火災、感電の原因となります。
- ⊘ 修理／部品の交換などで、取扱説明書に書かれている以外のことは、絶対にしないでください。必ずサービスセンターに相談してください。
- ⊘ 次のような場所での使用や保存はしないでください。火災、感電の原因となります。
  - 温度が極端に高い場所(直射日光の当たる場所、暖房機器の近く、発熱する機器の上など)
  - 水気の近く(風呂場、洗面台、濡れた床など)や湿度の高い場所
  - ホコリの多い場所
  - 振動の多い場所

  ※ 特に自動車内は直射日光などにより非常に高温となります。この機器を車内に放置しないでください。
- ⊘ この機器に、異物(燃えやすいもの、硬貨、針金など)や液体(水やジュースなど)を絶対に入れないでください。火災、感電の原因となります。
- ⚠ 次のような場合は、直ちに電源を切って、サービスセンターに修理を依頼してください。
  - 異物が内部に入ったり、液体がこぼれたとき
  - 機器が(雨などで)濡れたとき
  - 機器に異常や故障が生じたとき

⚠注意

この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が障害を負ったり、財産が損害を受ける危険の恐れがある内容を示しています。

- ⚠ この機器は、正常な通気が妨げられることのない所に設定して、使用してください。
- ⊘ 使用後の乾電池は火中に捨てないでください。一般のゴミとは分けて、決められた場所に捨てましょう。
- ⚠ 乾電池は表示された極性(＋、－)を間違えないようにしてください。間違えますと乾電池の破れつや液もれによって、けがや周囲を汚損する原因となることがあります。
- ⊘ 本体を、故意に投げたり落としたりしないでください。本体の故障だけでなく、思わぬけがの原因となることがあります。
- ⚠ 乾電池は幼児の手の届かない場所に保管してください。

■ ご使用になる前に

◆使用する場所

次のような場所でご使用になりますと、故障の原因となりますのでご注意ください。

- 直射日光の当たる場所
- 温度や湿度が非常に高い場所や低い場所
- 砂やホコリの多い場所

◆電源について

- YT-1100は、6F22(006P)乾電池で作動します。
- ご使用にならない時は、必ずパワースイッチをOFFにしておいてください。また、電池の液漏れを防ぐため、長時間ご使用にならない時は、電池を取り出しておいてください。

◆取り扱いはやさしく

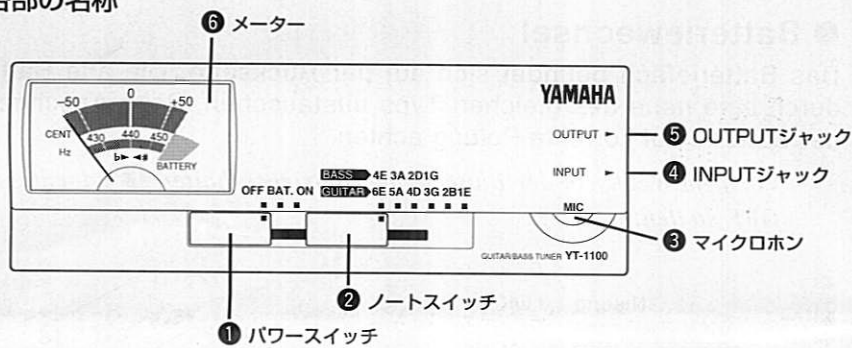
スイッチなどに無理に力を加えたり、本体を落としますと故障の原因となりますのでご注意ください。

◆お手入れ

外装のお手入れの際は、必ず柔らかい布で乾拭きしてください。ベンジンやシンナー系の液体、強燃性のポリッシャーなどは絶対にご使用にならないでください。

◆保証書の手続き

製品をお買上げいただいた日より1年間は保証期間となり、修理料金は無償とさせていただきます。ただし、保証書に販売店印、購入年月日の記入がありませんと、保証期間中でもサービスが有償となることがあります。必ずお求めになった販売店で保証書の手続きを行なった後、大切に保管してください。

■ 各部の名称

■ 仕様

表示	：メーター
音名	：6E(4E)、5A(3A)、4D(2D)、3G(1G)、2B、1E
精度	：±1セント
標準ピッチ	：A4=440Hz
付加機能	：バッテリーチェック機能
端子	：INPUTジャック、OUTPUTジャック
電源	：6F22(006P)9V乾電池
電池寿命	：連続約80時間
外形寸法	：146(W)×48.5(H)×32.5(D)mm
重量	：155g(乾電池含む)
付属品	：6F22 9V乾電池×1

※仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがあります。

■ チューニングの方法

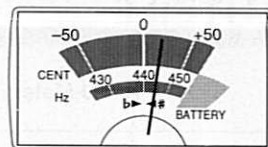
●アコースティックギターのチューニング

1. パワースイッチ❶を"ON"にします。
2. ノートスイッチ❷により、チューニングしたい弦(音名)を選びます。
3. 内蔵マイクロホン❸にギターのサウンドホールをできるだけ近づけ、チューニングしたい弦を開放で弾きます。(2本以上の弦を同時に弾かないでください。)
4. メーター❻の針が中央の440Hz(0)になるように、ギターのペグ(糸巻)を調節します。針が中央より右へ傾いた時は音が高くなりすぎています。一旦弦をゆるめてからチューニングしなおしてください。
5. 他の弦も同様にしてチューニングします。

●エレキギター／ベースのチューニング

1. 側面のINPUTジャック❹に、ギター／ベースからのコードを接続します。(この時OUTPUTジャック❺とアンプを接続しておけば、演奏中でもチューニングができます。)
2. チューニングの手順は、アコースティックギターの場合の(1～5)と同じです。なお、INPUTジャック❹にプラグが接続されている時には、内蔵マイクロホン❸は作動しません。

■ ピッチの変更

標準ピッチはA4=440Hzですが、たとえばA4=444Hzに合わせたい場合は右図のように、メーター❻の針が444Hzを指すようにチューニングしてください。

■ 電池交換

●バッテリーチェック

パワースイッチ❶を"BAT."位置にした時、メーターの針がBATTERYの色帯ゾーンから外れている場合(図1)は、電池が消耗していますので、ただちに新しい電池と交換してください。

●電池交換の方法

図2のようにして電池を交換します。電池の＋、－を間違えないようにしてください。
※ **電池の交換は、必ずパワースイッチ❶を"OFF"にしてから行なってください。**

図1

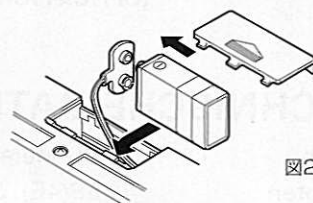



図2

■ サービスについて

1. 保証期間

本機の保証期間は、ご購入(保証書による)より満1ヶ年(現金・クレジット・月賦等による区別はございません。また保証は日本国内でのみ有効)と致します。

2. 保証期間中のサービス

保証期間中に万一故障が発生した場合、お買い上げ店にご連絡頂きますと、技術者が修理・調整致します。この際必ず保証書をご提示ください。保証書なき場合にはサービス料金を頂く場合もあります。

また、お買い上げ店より遠方に移転される場合は、事前にお買い上げ店あるいは右記のヤマハ電気音響製品アフターサービス拠点にご連絡ください。移転先におけるサービス担当店をご紹介申し上げますと同時に、引続き保証期間中のサービスを責任をもって行なうよう手続き致します。

3. アフターサービス

満1ヶ年の保証期間を過ぎますとサービスは有料となりますが、引き続き責任をもってサービスをさせていただきます。そのほかご不明の点などございましたら、お買い上げ店あるいは右記のヤマハ電気音響製品アフターサービス拠点までお問い合わせください。

ヤマハ株式会社
弦打楽器営業部　営業課
〒430 静岡県浜松市中沢町10番1号
053-460-2433

ヤマハ電気音響製品アフターサービス拠点

[修理受付および修理品お持込み窓口]

拠点	住所	TEL
北海道サービスセンター	〒064 札幌市中央区南十条西1丁目1-50 ヤマハセンター内	TEL (011) 513-5036
仙台サービスセンター	〒983 仙台市若林区卸町5-7 仙台卸商共同配送センター3F	TEL (022) 236-0249
首都圏サービスセンター	〒211 川崎市中原区木月1184	TEL (044) 434-3100
東京サービスステーション*（*お持込み修理窓口）	〒108 東京都港区高輪2-17-11	TEL (03) 5488-6625
浜松サービスセンター	〒435 浜松市上西町911 ヤマハ(株)宮竹工場内	TEL (053) 465-6711
名古屋サービスセンター	〒454 名古屋市中川区玉川町2-1-2 ヤマハ(株)名古屋流通センター3F	TEL (052) 652-2230
大阪サービスセンター	〒565 吹田市新芦屋下1-16 ヤマハ(株)千里丘センター内	TEL (06) 877-5262
四国サービスステーション	〒760 高松市丸亀町8-7 ヤマハ(株)高松店内	TEL (0878) 22-3045
広島サービスセンター	〒731-01 広島市安佐南区西原6-14-14	TEL (082) 874-3787
九州サービスセンター	〒812 福岡市博多区博多駅前2-11-4	TEL (092) 472-2134
[本社] カスタマーサービス部	〒435 浜松市上西町911 ヤマハ(株)宮竹工場内	TEL (053) 465-1158

ヤマハ株式会社国内楽器営業本部

部署	住所	TEL
弦打楽器営業部	〒430 浜松市中沢町10番1号	TEL (053) 460-2433
東京支店第2営業部	〒108 東京都港区高輪2-17-11	TEL (03) 5488-5476
関東支店第2営業課	〒108 東京都港区高輪2-17-11	TEL (03) 5488-1688
大阪支店第2営業1課	〒542 大阪市中央区南船場3-12-9 (心斎橋プラザビル東館)	TEL (06) 252-5231
名古屋支店第2営業課	〒460 名古屋市中区錦1-18-28	TEL (052) 201-5199
九州支店第2営業課	〒812 福岡市博多区博多駅前2-11-4	TEL (092) 472-2130
北海道支店第2営業課	〒064 札幌市中央区南十条西1丁目1-50 (ヤマハセンター)	TEL (011) 512-6113
仙台支店第2営業課	〒980 仙台市青葉区大町2-2-10	TEL (022) 222-6147
広島支店第2営業課	〒730 広島市中区紙屋町1-1-18 (ヤマハビル)	TEL (082) 244-3749

※住所及び電話番号は変更になる場合があります。

持込修理

保証書

この度はヤマハ・ギター／ベースチューナーをお買上げ戴きましてありがとうございました。
本書は、本書記載内容で修理を行なう事をお約束するものです。お買上げの日から下記期間中に故障が発生した場合は、本書をご提示の上お買上げの販売店に修理をご依頼ください。（詳細は裏面をご覧ください）

品　名	ギター／ベースチューナー	品　番		YT-1100
保証期間	本体：お買上げの日から1ヶ年間	※お買上げ日		年　月　日
お客様	ご住所　〒	※販売店	店　名	印
	お名前　様		住　所	
	電　話　（　　）		電　話	（　　）

ご販売店様へ　※印欄は必ずご記入してお渡しください。

修理（サービス）メモ

年 月 日	内　　容	担 当 者	印

ヤマハ株式会社 弦打楽器営業部　営業課
〒430 静岡県浜松市中沢町10番1号　053-460-2431

YAMAHA

GUITAR/BASS TUNER

YT-1100

OWNER'S MANUAL

Thank you for purchasing the YAMAHA YT-1100 Guitar/Bass Tuner.

Please read this manual thoroughly and keep it in a safe place for future reference.

■ PRECAUTIONS

◆ To prevent damage, do not use the tuner in the following locations:
- places where the unit will be in direct sunlight;
- places subject to temperature and humidity extremes;
- places that are sandy or dusty.

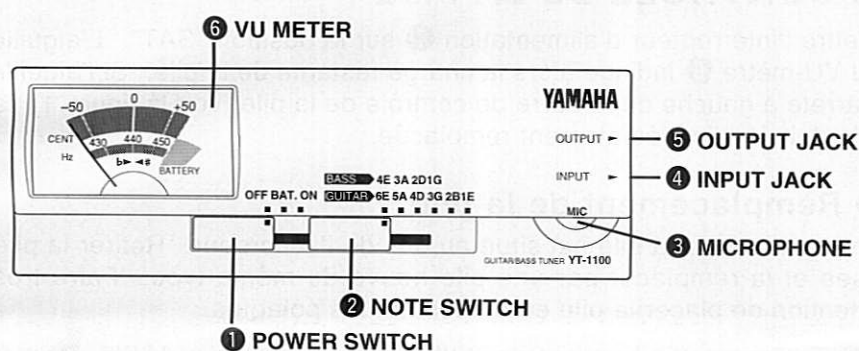
◆ To power the tuner, use only a 6F22 or 006P 9V dry cell battery. Other power sources may damage the device.

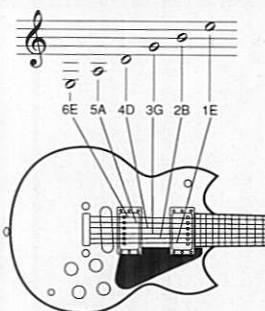
◆ For maximum battery life, always be sure the tuner is turned OFF when not in use.

◆ To prevent possible damage due to leakage of battery fluid, remove the battery from the tuner if it is not to be used for an extended period of time.

◆ Do not subject the tuner to strong physical shock or vibration. Do not use excessive force on any of the parts.

◆ Never use solvents such as benzine or thinner to clean the tuner. Wipe clean with a soft, dry cloth.

■ COMPONENTS

■ SPECIFICATIONS

Indicators	: VU Meter
Tuning Notes	: 6E(4E), 5A(3A), 4D(2D), 3G(1G), 2B, 1E
VU Meter Precision	: ± 1 cent
Standard Pitch	: A4 = 440 Hz
Added Function	: Battery Check
Jacks	: INPUT, OUTPUT
Power Source	: 9V dry cell battery (006P or 6F22)
Battery Life	: Approx. 80 hours
Dimensions (WxHxD)	: 146 x 48.5 x 32.5 mm (5-3/4" x 1-15/16" x 1-1/4")
Weight	: 155 g (5.5 oz) with battery
Accessory	: 9V dry cell battery (6F22) x 1

* *Specifications and external appearance are subject to change without notice.*

■ TUNING PROCEDURES

● Acoustic Guitar Tuning

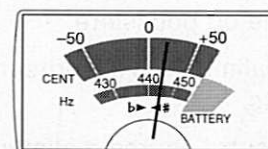
1. Move the power switch ❶ to the "ON" position.
2. Move the note switch ❷ to the desired tuning note.
3. Place the guitar sound hole near the built-in microphone ❸.

   * *The built-in microphone ❸ cannot be used when there is a plug in the input jack ❹.*
4. Pluck the string to be tuned. (Do not pluck more than one string at a time.)
5. Adjust the tuning peg until the meter needle ❻ rests in the middle of the meter at 440 Hz (0 Cent). If the note is flat, the needle will lean to the left; if the note is raised, the needle will lean to the right.
6. Repeat steps 4 and 5 to tune the other strings.

● Electric Guitar/Bass Tuning

1. Connect the guitar cord to the INPUT jack ❹. (At this time, the OUTPUT jack ❺ can be connected to an amplifier in preparation for tuning during a performance.)
2. Follow the same acoustic guitar procedures as those outlined above.

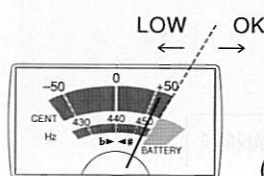
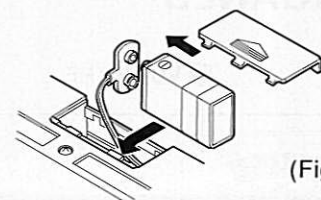
■ PITCH SELECTION

The A4 standard pitch can be changed from 440 Hz to some other pitch. For example, if an A4 = 444 Hz standard pitch is desired, tune the strings so that the meter needle ❻ rests at 444 Hz instead of 440 Hz when tuning.

■ BATTERY CHECK

Move the power switch ❶ to the "BAT." position. The meter needle ❻ now indicates the charge remaining in the battery. If the needle rests to the left of the battery check bar (refer to Figure 1), the battery needs to be replaced immediately.

● Battery Change

The battery compartment is in the rear of the tuner. Remove the old battery and replace it with a new one of the same type. Be careful to connect the battery in the correct polarity.

* *Always turn the power switch ❶ to "OFF" before changing the battery.*

(Figure 1) (Figure 2)

Bij dit produkt zijn batterijen geleverd. Wanneer deze leeg zijn, moet u ze niet weggooien maar inleveren als KCA.

YAMAHA

ACCORDEUR DE GUITARE/BASSE

YT-1100

MODE D'EMPLOI

Nous vous remercions d'avoir porté votre choix sur l'accordeur de guitare/basse YAMAHA YT-1100.
Nous vous prions de lire attentivement ce mode d'emploi et de le conserver en lieu sûr pour toute référence future.

■ PRECAUTIONS

◆ Afin de ne pas endommager l'accordeur ne pas l'utiliser dans des endroits soumis aux conditions suivantes:
- plein soleil;
- humidité ou températures excessives;
- sable ou poussière.

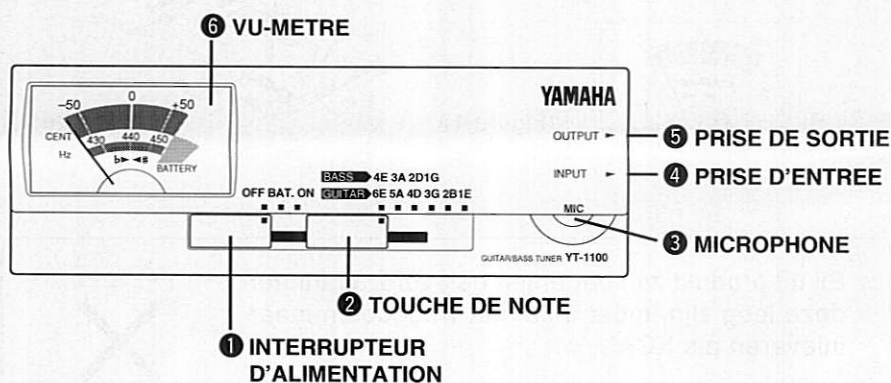
◆ Pour alimenter l'accordeur, utiliser une pile sèche 6F22 ou 006P de 9 volts.
Tout autre source d'alimentation pourrait endommager l'appareil.

◆ Pour prolonger au maximum la durée de vie de la pile, toujours mettre l'accordeur hors tension lorsqu'il n'est pas utilisé.

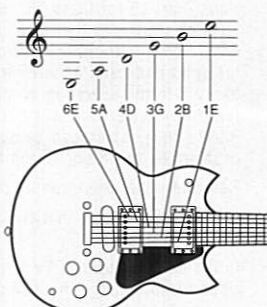
◆ Pour prévenir tout endommagement éventuel de l'accordeur dû à une fuite du liquide de la pile, enlever la pile lorsque l'accordeur ne doit pas être utilisé pendant une période prolongée.

◆ Ne pas soumettre l'accordeur à des chocs ou à des vibrations importantes. Ne jamais le manipuler avec une force excessive.

◆ Ne jamais utiliser de solvants, tels que de la benzine ou un diluant, pour nettoyer l'accordeur. L'essuyer avec un chiffon propre et sec.

■ ORGANES

■ FICHE TECHNIQUE

Indicateurs	: VU-mètre
Notes d'accord	: 6E(4E), 5A(3A), 4D(2D), 3G(1G), 2B, 1E
Précision du VU-mètre	: ± 1 centième
Hauteur standard	: A4 = 440 Hz
Fonction supplémentaire	: Contrôle de la pile
Prises	: INPUT, OUTPUT
Alimentation	: Pile sèche de 9V (006P ou 6F22)
Durée de vie de la pile	: Env. 80 heures
Dimensions (L x H x P)	: 146 x 48.5 x 32.5 mm
Poids	: 155 g avec pile
Accessoires	: Pile sèche de 9 V (6F22) x 1

** Les spécifications et l'aspect externe peuvent être modifiés sans aucun avis.*

■ MARCHE A SUIVRE

● Accord d'une guitare acoustique

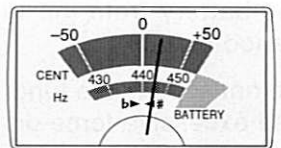
1. Mettre l'interrupteur d'alimentation ❶ sur la position "ON".
2. Mettre la touche de note ❷ sur la note d'accord souhaitée.
3. Approcher l'ouïe de la guitare du micro intégré ❸.

   ** Le micro intégré ❸ ne peut pas être utilisé lorsqu'un instrument est branché à la prise d'entrée ❹.*
4. Pincer la corde à accorder (ne pas pincer plus d'une corde à la fois.
5. Régler les chevilles d'accord jusqu'à ce que l'aiguille du VU-mètre ❻ s'arrête au milieu de la plage d'indication à 440 Hz (0 cent). Si la note est trop basse l'aiguille se déplace vers la gauche, alors que si elle est trop haute elle se déplace vers la droite.
6. Répéter les étapes 4 et 5 pour accorder les autres cordes.

● Accord d'une guitare/basse électrique

1. Connecter le câble de la guitare à la prise INPUT ❹. (La prise OUTPUT ❺ peut alors être connectée à un amplificateur, ce qui permet d'accorder l'instrument en cours d'exécution.)
2. Procéder de la même manière que pour une guitare acoustique en suivant les instructions données ci-dessus.

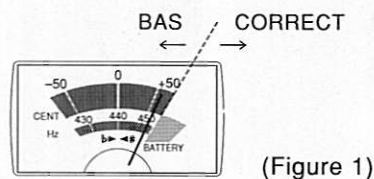
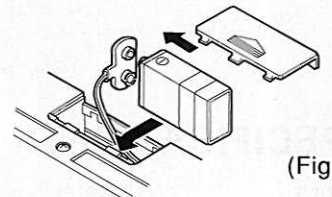
■ SELECTION DE LA HAUTEUR

La hauteur standard de A4, qui est de 440 Hz, peut être élevée ou abaissée. Si une hauteur standard A4 = 444Hz est souhaitée, par exemple, accorder les cordes de sorte que l'aiguille du VU-mètre ❻ s'arrête sur 444 au lieu de 440 Hz.

■ CONTROLE DE LA PILE

Mettre l'interrupteur d'alimentation ❶ sur la position "BAT". L'aiguille du VU-mètre ❻ indique alors la charge restante de la pile. Si l'aiguille s'arrête à gauche de la barre de contrôle de la pile (voir la figure 1), la pile doit être immédiatement remplacée.

● Remplacement de la pile

Le logement de la pile est situé au dos de l'accordeur. Retirer la pile usée et la remplacer par une pile neuve du même type. Faire très attention de placer la pile en respectant les polarités.

** Toujours mettre l'interrupteur POWER ❶ sur la position "OFF" avant de remplacer la pile.*

(Figure 1)

(Figure 2)

LE PRESENT APPAREIL NUMERIQUE N'EMET PAS DE BRUITS RADIOELECTRIQUES DEPASSANT LES LIMITES APPLICABLES AUX APPAREILS NUMERIQUES DE LA "CLASSE B" PRESCRITES DANS LE REGLEMENT SUR LE BROUILLAGE RADIOELECTRIQUE EDICTE PAR LE MINISTERE DES COMMUNICATIONS DU CANADA.

YAMAHA

GITARREN/BASS-STIMMGERÄT

YT-1100

BEDIENUNGSANLEITUNG

Vielen Dank für den Kauf des Gitarren/Baß-Stimmgeräts YT-1100 von Yamaha.
Bitte lesen Sie sich diese Anleitung vor Gebrauch durch und bewahren Sie sie dann zur späteren Bezugnahme an einem sicheren Ort auf.

■ VORSICHTSMASSNAHMEN

◆ Das Gerät vor den nachfolgenden Einflüssen schützen, um Schäden zu verhindern:
- Direkte Sonneneinstrahlung
- Extreme Temperaturen oder Feuchtigkeit
- Übermäßiger Staub.

◆ Zum Betrieb des YT-1100 nur eine 9 V Batterie der Kennung 6F22 oder 006P.

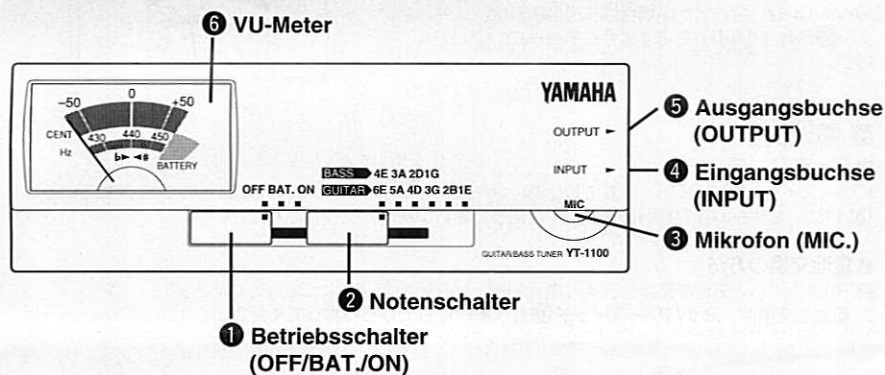
Andere Stromquellen können zu Schäden führen.

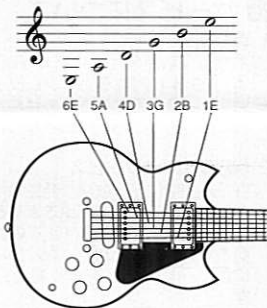
◆ Das Gerät nach Gebrauch stets ausschalten, um die Batterie zu schonen.

◆ Vor längerem Nichtgebrauch die Batterie entfernen, um Schäden durch womöglich lecke Batterien zu verhindern.

◆ Vor Stoß und Schlag schützen. Keinesfalls mit Gewalt handhaben.

◆ Zum Reinigen keinesfalls Benzin oder Verdünner verwenden. Mit einem trockenen, sauberen Tuch abwischen.

■ BAUTEILE

■ TECHNISCHE DATEN

Anzeigen	: VU-Meter
Stimmnoten	: 6E(4E), 5A(3A), 4D(2D), 3G(1G), 2B, 1E
VU-Meterpräzision	: ± 1 Cent
Standardtonhöhe	: A4 = 440 Hz
Zusatzfunktion	: Batterieprüfung
Buchsen	: INPUT, OUTPUT
Stromversorgung	: 9V Trockenzelle (006P oder 6F22)
Batterie-Lebensdauer	: ca. 80 Stunden
Abmessungen (WxHxD)	: 146 x 48.5 x 32.5 mm
Gewicht	: 155 g mit Batterie
Zubehör	: 9V Batterie (6F22) x 1

* *Änderungen an Daten und Design vorbehalten.*

Bescheinigung des Importeurs

Hiermit wird bescheinigt, daß der / die / das

GUITAR/BASS TUNER Typ : YT-1100

(Gerät, Typ, Bezeichnung)

in Übereinstimmung mit den Bestimmungen der

VERFÜGUNG 1046/84

(Amtsblattverfügung)

funkentstört ist.

Der Deutschen Bundespost wurde das Inverkehrbringen dieses Gerätes angezeigt und die Berechtigung zur Überprüfung der Serie auf Einhaltung der Bestimmungen eingeräumt.

YAMAHA Europa GmbH

Name des Importeurs

■ STIMMVERFAHREN

● Stimmen einer akustischen Gitarre

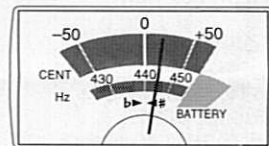
1. Den Betriebsschalter ❶ auf “ON” stellen.
2. Den Notenschalter ❷ auf die gewünschte Stimmnote stellen.
3. Das Schalloch der Gitarre direkt vor dem eingebauten Mikrofon ❸ plazieren.

   * *Bei belegter INPUT-Buchse ❹ ist das eingebaute Mikrofon ❸ funktionslos.*
4. Die zu stimmende Saite anzupfen. (Stets nur eine einzige Saite anzupfen.)
5. Am Stimmwirbel drehen, bis der Zeiger ❻ des VU-Meters fest auf 440 Hz (0 Cent) in Skalenmitte weist. Bei zu niedrigem Ton ist der Zeiger nach links und bei zu hohem Ton nach rechts geneigt.
6. Zum Stimmen der übrigen Saiten die Schritte 4 und 5 wiederholen.

● Stimmen einer E- bzw. Baßgitarre

1. Das Gitarrenkabel mit der INPUT-Buchse ❹ verbinden. (Hierbei kann an die OUTPUT-Buchse ❺ ein Verstärker zum Stimmen während der Darbietung angeschlossen sein.)
2. Das Stimmen des Instruments erfolgt in der gleichen Weise wie bei der akustischen Gitarre.

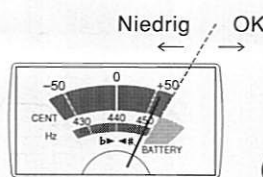
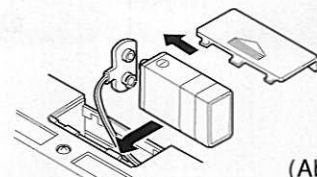
■ WAHL DER STANDARDTONHÖHE (KAMMERTON A)

Die Standardtonhöhe A4 (440 Hz) läßt sich auf eine andere Frequenz einstellen. Falls beispielsweise eine Standardtonhöhe A4 = 444 Hz gewünscht wird, müssen die Saiten so gestimmt werden, daß der Zeiger ❻ auf 444 Hz statt auf 440 Hz weist.

■ BATTERIEPRÜFUNG

Den Betriebsschalter ❶ in Stellung “BAT.” schieben, worauf der Zeiger ❻ den Ladezustand der Batterie anzeigt. Weist der Zeiger auf das linke Ende des Batterieprüfbalkens (siehe Abb. 1), so ist die Batterie sofort auszutauschen.

● Batteriewechsel

Das Batteriefach befindet sich auf der Rückseite. Die alte Batterie durch eine neue des gleichen Typs austauschen. Beim Anschließen der Batterie auf korrekte Polung achten.

* *Vor dem Wechseln der Batterie den Betriebsschalter ❶ unbedingt auf OFF stellen.*

(Abb. 1)

(Abb. 2)

無償修理規定

1. 正常な使用状態(取扱説明書、本体貼り付けラベルなどの注意書に従った使用状態)で故障した場合には、お買上げの販売店が無料修理を致します。
2. 保証期間内に故障して無料修理をお受けになる場合は、お買上げの販売店に商品と本書をご持参のうえご依頼ください。
3. ご贈答品、ご転居後の修理についてお買上げ販売店にご依頼できない場合荷は、最寄りのヤマハ電気音響製品アフターサービス拠点にお問い合わせください。
4. 保証期間内でも次の場合は有料となります。
   (1) 本書のご提示がない場合。
   (2) 本書にお買上げの年月日、お客様、お買上げの販売店の記入がない場合、及び本書の字句を書き替えられた場合。
   (3) 使用上の誤り、他の機器から受けた障害または不当な修理や改造による故障及び損傷。
   (4) お買上げ後の移動、輸送、落下などによる故障及び損傷。
   (5) 火災、地震、風水害、落雷、その他の天災地変、公害、塩害、異常電圧などによる故障及び損傷。
   (6) 消耗部品の交換。
   (7) お客様のご要望により出張修理を行なう場合の出張料金。
5. この保証書は日本国内においてのみ有効です。
   This warranty is valid only in Japan.
6. この保証書は再発行致しませんので大切に保管してください。

※この保証書は本書に示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、お買上げの販売店、ヤマハ電気音響製品アフターサービス拠点にお問い合わせください。